

大学図書館で 楽しく身につく 使える**英語**

多読/図書館留学/ライティングセンター

急速に進展する大学のグローバル化において、英語運用能力の向上は学生・研究者のみならず大学職員にとっても避けて通れない喫緊の課題となっています。本ワークショップでは、大学図書館として、今後どのようなサービス・支援を企画・運営していくか考えるために、英語読書推進活動として子供から大人まで幅広い層に浸透する英語多読の体験実習を行うと共に、大学図書館での先進的サービスの事例を学びます。

2016年**3月2日** (水)
13:00-16:40
広島大学中央図書館
ライブラリーホール



13:10-
15:00

講演「図書館多読入門」*多読体験実習も行います

酒井 邦秀 (NPO多言語多読理事長)

15:10-
16:00

講演「神戸学院大学図書館
『図書館留学』について」

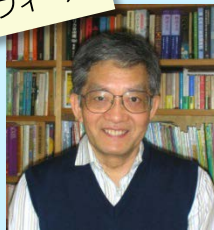
玉木 一成 (神戸学院大学図書館)

16:00-
16:30

事例発表
「広島大学ライティングセンターにおける
英語文章ライティング支援について」

上田 大輔 (広島大学図書館)

講師プロフィール



●酒井 邦秀 (さかい くにひで)

NPO多言語多読理事長。
2011年3月、電気通信大学准教授を退職、2013年6月より現職。
著書：『快読100万語！ペーパーバックへの道』（ちくま学芸文庫）、『教室で読む100万語』（神田みなみと共著、大修館書店）、『さよなら英文法！多読が育てる英語力』（ちくま学芸文庫）など。

●玉木 一成 (たまき かずしげ)

神戸学院大学図書館・情報支援センター 図書館事務グループ。
2011年4月に神戸学院大学に入職。主として図書館システム運用管理、データベース・電子ジャーナル運用管理業務に従事し、2013年にはシステムリプレイスのプロジェクトリーダーを務める。現在は、HPでの情報発信ツールや電子ブックの受入規則の検討など、図書館の多岐にわたる業務を手掛けている。



申込

http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=11349

問合

広島大学図書学術情報企画グループ tel.082-424-6226

主催：国立大学図書館協会中国四国地区協会
後援：中国四国地区大学図書館協議会・広島県大学図書館協議会

2月23日
締切
定員60名